

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月16日

計画の名称	災害につよく安心・安全な街、甲府市の下水道施設改築更新計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	甲府市												
計画の目標	災害につよいまちづくりの一環として、ライフライン（下水道施設）の安全性を確保する為に、管路施設等の耐震対策やマンホールトイレシステム整備を含めた計画的な耐震対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	106	A	106	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27年度当初)	中間目標値 (H29年度末)	最終目標値 (H31年度末)
1	総合地震対策計画に位置づけた重要な管路の耐震化率を0.0%（H27年度当初）から100.0%（H31年度末）に増加させる。 総合地震対策計画に位置づけた重要な管路の耐震化率 重要な管路のうち耐震診断の結果、耐震性を有する管路及び耐震化対策を施した延長（km） / 重要な管路の延長（km）	0%	66%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	管渠(汚水)	改築	甲府地区(地震対策)	管路施設耐震化(人孔浮上防止)L=2.2km、マンホールシステム3箇所	甲府市						36		策定済	
		H27-29年度 管路施設耐震化(人孔浮上防止)L=8.2km マンホールシステム7箇所 114百万 実施済。H30-31年度計画分重点計画へ移行。総合地震。																		
	A07-002	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	終末処理場	改築	甲府市浄化センター・住吉ポンプ場(地震対策)	耐震補強実施設計	甲府市							70		策定済
		H30-31年度計画分重点計画へ移行。総合地震。種別1：ポンプ場含む。																		
											小計						106			
											合計						106			